



2025年4月2日

各位

会社名 ポート株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 春日博文
(コード番号: 7047 東証グロース・福証Q-Board)

問い合わせ先 常務執行役員兼 辻 本 拓
財務IR部長

TEL. 03-5937-6466

投資家Q & A

2025年3月

2025年3月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月第2営業日に開示を予定しております。また、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

1. 系統用蓄電所事業に関するご質問

Q. 系統用蓄電所事業を展開する目的について教えてください。

A. 系統用蓄電所事業を通じて、電力事業者のサプライチェーンに更に深く入り込み、電力調達支援（業務支援）を行うことで、当社のエネルギー領域における事業拡大を図ることを目的としています。また、市場の拡大が見込まれ、成長機会が獲得できる点に加え、ストック性の高い安定的な収益が期待できるため、事業ポートフォリオの強化につながり、利益成長の蓋然性を高めることができる点も重要な目的です。

Q. 現在3ヶ所の開発を進めているとのことですが、検証後の本格展開はいつ頃を予定していますか。

A. 2ヶ所の稼働は2025年6月を予定しています。稼働後に実際の収益状況等を検証し、その結果に基づき本格展開を決定いたします。本格展開を行う場合は、2026年3月期内に開始することを想定しています。

Q. 各電力市場での買電・売電は自社で行うのでしょうか。

A. 3ヶ所の検証においてはアグリゲーター（電力事業者と需要家の間に立ち、電力の需要と供給のバランスをとる事業者）に委託します。特定のアグリゲーターに限定せず、3ヶ所それぞれ異なるアグリゲーターを活用し、収益性について検証する予定になります。将来的には、一社に集約することや、自社開発の可能性も視野に入れて検討してまいります。

Q. 系統用蓄電所事業における想定収益と、会社全体の利益率への影響について教えてください。

A. 2026年3月期の業績予想や中期経営計画に織り込む予定です。稼働後の検証を経て収益性を判断してまいります。蓄電所事業の収益性はある程度高く見込んでいます。利益率に一定の影響を及ぼす可能性はありますが、収益のポートフォリオ化が進み、利益額成長がより強固になると考えています。ただし、実稼働後の検証で想定と異なる結果となった場合は、拡大を見送る方針です。

Q. 蓄電所事業の拡大により、貸借対照表 (B/S) が大きくなるかと思いますが、どの程度の投資を予定されており、既存事業の成長投資に影響はないのでしょうか。

A. 現在の3ヶ所の検証には、総額約10億円の投資を予定しています。本格参入時には、企業規模の拡大に向けた大規模な投資も検討しています。その際には、M&Aなどの成長投資に影響を及ぼさないよう、グリーンファイナンスやプロジェクトファイナンスの活用等も検討してまいります。

2. 2025年3月に頂戴したご質問

#人材領域

Q. 人材獲得競争が激化する中、大手企業も直接採用だけでなく、貴社のような人材紹介を活用した採用が増えているのでしょうか。

A. 新卒採用のニーズが高まり、競争が激化する中で、多くの大手企業でも採用計画通りに人材を確保できないケースが増えています。特に、就活生から人気の高い企業は応募者が多く、直接採用が可能です。職種や業界によっては、たとえ大手企業であっても採用に課題を抱えることが少なくありません。このような採用に課題のある企業では、当社の人材紹介サービスを活用するケースが増加しており、当社の人材紹介サービス経由での採用数を増加させている企業やサービス利用企業数は年々増えています。

Q. 「キャリアパーク！」では、他社サービスよりも学生との面談回数が多い印象を受けます。学生とのつながりの強さは、貴社の強みと言えるのでしょうか。

A. 当社の人材紹介サービスでは、求職者（就職活動生）一人ひとりに専任のキャリアアドバイザーがつき、就職活動の状況や志向を丁寧にヒアリングしながら、最適な求人企業を紹介しています。また、内定獲得に向けたアドバイスを提供し、就職先の決定まで伴走する形でサポートを行っています。そのため、求職者とのコミュニケーション頻度は非常に高く、学生とのつながりの強さは当社の大きな強みの一つです。実際に、密なサポートを通じて内定承諾率の向上にも寄与しており、他社と比較しても強みとなるポイントだと考えています。

#株価・IR

Q. 来期の業績を織り込むと株価が割安に見えますが、IR強化や株主優待の実施を踏まえ、今後どのような対策を考えていますか。

A. 当社は、現在の業績動向・成長率を踏まえると現状のPER10倍台前半は低く、大きな課題と認識しています。

その最大の要因は、当社の継続的な成長に対する市場の期待感が十分に高まっていないことです。そのため、当社の成長性を資本市場に適切に認知・評価していただくことが重要と考え、引き続き積極的なIR活動に取り組んでまいりたいと考えています。特に、人材領域やエネルギー領域における市場シェアの拡大など、当社の事業や成長性を適切に伝えることに注力してまいります。

会社概要

会社名 : ポート株式会社
代表者 : 代表取締役社長CEO 春日博文
所在地 : 東京都新宿区北新宿2-21-1新宿フロントタワー5階
設立 : 2011年4月
資本金 : 2,407百万円 (2024年12月末時点)
URL : <https://www.theport.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社 : IR担当
コーポレートサイト : <https://www.theport.jp/>
E-mail : ir@theport.jp TEL : 03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。
お電話が通じにくくなる場合がございますので、
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。